



Press Release

2021年3月25日

パルミジャーノ・レッジャーノの昨年売上高は伊+ 7.9%、海外+ 10.7% 生産量も 4.9%増、対日輸出量も好調

パルミジャーノ・レッジャーノ・チーズ協会(CFPR:イタリア、レッジョ・エミリア市)は、昨年のパルミジャーノ・レッジャーノの生産量および販売量を発表しました。

2020年の生産量は、前年比 4.9%増の 394 万玉(約 16 万トン)で、過去最高を記録しました。過去 4 年間で生産量は 347 万台から 394 万台に増加し、13.5%増加しています。これは年々拡大している海外市場に対応するためです。2020 年の出荷レベルでの推定売上高は 23.5 億ユーロでした。

2020 年上半期、12 か月熟成のパルミジャーノ・レッジャーノの平均価格は 7.55 ユーロ/ kg(出典: Borsa Comprensoriale Parma)でしたが、年末には 10 ユーロ/ kg 以上に上昇し、平均年間価格は 2019 年の価格を下回りましたが、8.56 ユーロ/ kg まで回復しました。

市場の 56%を占めるイタリアは、販売量 7.9%増を記録しました。大規模小売は依然としてトップの流通チャネル(61%)であり、通常取引(13%)、小売(12%)、食品業界(4%)がそれに続きます。ホテル、レストラン、カフェなどのフードサービス業界はわずか 2%しか占めておらず、かなり改善の余地があり、またパンデミック中のレストランの閉鎖によって大幅な落ち込みが発生しました。残りの 7%は他のチャネルで販売されています。

パルミジャーノ・レッジャーノ市場は益々国際的になっており、輸出シェアは 44%(前年比+ 10.7%)です。米国が最大の市場(輸出全体の 20%)であり、フランス(19%)、ドイツ(18%)、英国(13%)、カナダ(5%)がそれに続きます。

主要市場では、英国(+ 21.8%)、ドイツ(+ 14.8%)、フランス(+ 4.2%)で最高のパフォーマンスが記録されました。成長は、オーストラリア(+ 85.4%)、湾岸地域(+ 62.3%)、中国(+ 8%)といった新しい市場とともに、米国(+ 1.9%)とカナダ(+ 36.8%)でも記録されています。対日輸出量も 835 トン(前年比+3%)と好調でした。

パルミジャーノ・レッジャーノ・チーズ協会のニコラ・ベルティネッリ会長は下記のように述べました。

「パンデミックに伴う困難にもかかわらず、パルミジャーノ・レッジャーノは成功した結果で 2020 年を終えることができました。数ヶ月間、外食を諦めなければならなかった消費者の好みは各国ではっきりと示され、売上は好調でした。我々は挑戦的な 2021 年に対処する準備ができています。今後もパルミジャーノ・レッジャーノを真のグローバルブランドとして確立すべく、取り組んでいきます。」

パルミジャーノ・レッジャーノ・チーズ協会は、1934 年に設立されたこのチーズの全生産者が所属している非営利団体です。チーズの品質審査および本物の証としての押印を行い、世界中に広く出回る模倣品から本物を守り、正しい知識や認知度、そして消費量を向上させるための活動も行っています。

パルミジャーノ・レッジャーノ・インフォメーション・センター (株) 旭エージェンシー内
E-mail: info@parmigianoreggiano.jp TEL: 03-5574-7890